

研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

周術期における指輪の取り外し方法に関する後ろ向き研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2015年1月1日～2025年9月30日に昭和大学横浜市北部病院手術室で手術を受けた患者さんのうち、術前に指輪が外れなくて、御本人以外の者によって指輪を外された患者さん

2. 研究目的・方法

周術期の電気メスの使用によって金属製のアクセサリを介した電撃傷が生じる可能性があるため、金属製の指輪は術前に体から外すことが原則です。しかし結婚指輪など長い間つけていた指輪などで、しばしば指から外すことが困難な場合があります。

指輪を外す方法については、リングカッターを含めて大きく4通り、細かい種別を考えると10通り以上の方法が報告されていますが、どの方法で指輪を外すかに明確な基準はなく、現場担当者の判断によって決められています。これまでのところ当院では表皮剥離以外の有害事象は報告されていませんが、状況に適さない方法を選択した場合、より深刻な傷害を生じる可能性があります。

手術室周辺で用意に入手できる材料を用いた方法で、患者や指輪の状態によってどの方法が最適かを定める基準があれば、より安全に指輪を外すことができると考えます。今回の研究では過去の診療録を調べて、これまでどのような患者さんでどのような方法で指輪が外されてきたのか、詳しく調査することによってどの方法が良いのかを明らかにします。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2025年11月30日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者さんの年齢、性別、身長、体重、手術病名、予定手術、既往歴、絶飲食の期間、指の正常、指輪の正常、指輪を外した方法、生じた有害事象、の情報を診療録より取得します。

5．外部への試料・情報の提供。

該当いたしません。

6．研究組織

研究責任者 昭和大学横浜市北部病院麻酔科 橋本 徳

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院麻酔科 氏名：橋本 徳

住所：横浜市都筑区茅ヶ崎中央 電話番号： 045 949 7332（麻酔科医局）